第４５回日本内観学会大会・第９回国際内観療法学会大会

**発表抄録提出チェックリスト**

※メールでの提出の際は下記の事項を確認し、発表抄録と一緒にご提出ください。

発表者　氏名

チェック例：☑、又は〇など

|  |  |
| --- | --- |
| チェック項目 | チェック欄 |
| 1 | 演題申込者（発表者、共同研究者）は日本内観学会、又は国際内観療法学会の会員である。 |  |
| 2 | 抄録の内容は、他の学会や他誌に、発表されていないものである。 |  |
| 3 | 抄録の構成は、問題、目的、方法、結果、考察および結論、文献（基礎研究）、又は、問題、目的、事例の概要、面接経過、考察および結論、文献（事例研究）等により構成されている。 |  |
| 4 | 発表抄録はＡ４用紙１枚で作成している。 |  |
| 5 | 対象者に、研究目的・方法および任意性の保証、プライバシーの保護、研究成果の公表方法等の倫理的配慮について説明したことや、対象者の同意を得たことを明記している。 |  |
| 6 | 対象者を特定できないように配慮した記述になっている。 |  |
| 7 | 固有名詞は一切使用せずに匿名にしている。 |  |
| 8 | 職業名は、会社員、専門職など一般的な表示にとどめている。 |  |
| 9 | 氏名、地名などを伏せる場合もＡ、Ｂ、Ｃと順にアルファベットにするなどし、頭文字は用いていない。 |  |
| 10 | 来談年月日を記載する場合も、「Ｘ年」などと表記し、実際の年月日が分らないようにしている。 |  |
| 11 | 対象者に、研究参加による不利益や負担が生じないよう配慮したことを記述している。 |  |
| 12 | 所属機関の倫理委員会等でデータ使用と公表の承諾もしくは責任者の承認を得ている。 |  |